

# 関西オートメーション株式会社

〒530-0056 大阪府大阪市北区兎我野町2-14  
TEL : 06-6312-2071  
FAX : 06-6314-0848  
URL : <http://www.kansai-automation.co.jp>

当社は、タンクおよびサイロ内における粉・粒・液体の容量計測を主とするレベル計のメーカーです。当社の製品は、電力、食品、製鉄、造船を始め国内50業種以上のユーザーにご使用頂き、品質はもちろん、保守メンテナンスを含めたサービスでも高い評価をいただいております。

当社の設立は、1969年10月、大阪市北区にて創業者である宮坂松央が回転式レベル計の製造販売を主として創業したことに始まります。以来、粉・粒体計測のスタンダードである回転式レベル計をはじめ、近年では、回転式の進化型ともいえる振子式、電子制御機能を搭載する静電容量式、さらには非接触が特長である超音波式やマイクロウェーブ式など、レベル計の総合メーカーとしてご愛顧いただいております。

そして本年、創業41年目の新たなスタートの年。全社一丸となって取り組むべく新たなコンセプトとして「制御」と「安全」を掲げています。このうち「制御」に関しては、業界に先駆けて各種レベル計の開発を通じて、わが国のライフラインである電力・ガス・原子力をはじめ、あらゆる産業におけるプロセスの自動化に貢献していきたいと思っています。そして、ニューコンセプトとしての「安全」。具体的には、地球温暖化や大気汚染対策の一環として、ニーズが高まっているダストモニター（ばいじん濃度計）を柱とする環境製品への取り組みであります。当社のダストモニターは、欧州市場ではトップブランドである英国PCME社の製品をベースに、当社で電極などハード面を製造するいわばコラボレーションモデルであり、この分野にはダイオキシン規制が始まる以前より事業参入して約10年になります（写真-1）。

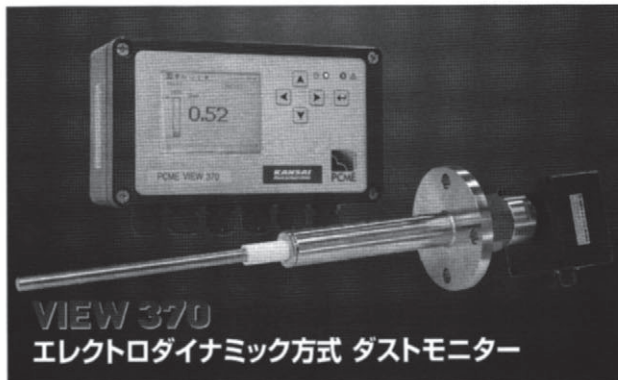


写真-1 ダストモニター VIEW370

そうして、現在では主にバグフィルターの性能監視用センサとして、大手ユーザーや地方自治体の清掃工場などで多数ご使用いただいております。今後はさらに、世界規模での地球環境保護の観点から、ダストの管理方法も先進的な欧州規格に準拠する方向に向かうと予想されています。そのため、当社では製品の販売だけでなく、欧州で実績豊富なPCME社との技術提携をより強化するとともに、ダスト濃度の管理方法に関する講習会を実施するなど、コンサルティングの要素も取り入れたトータルサポートを実現していきたいと思っています。

あわせて昨年、レベル計においても独自開発の振子式レベルスイッチ（商品名・スイングマスター）のエコモード搭載タイプを発売しました（写真-2）。



写真-2 振子式レベルスイッチ SWM

本製品は従来の回転式と比べ耐久性を3倍に高めただけでなく、RoHS対応に加え、停止時間を短縮することにより消費電力の25%カットを実現し、環境対応の新製品として注目を集めています。

当社の製品はその用途から、より精度を高めることによりユーザーに“安心”を与えるものでなければなりません。そのためにも、私どもは世界各国のセンサメーカーとの技術提携や大学・教育機関との産学連携などを通して、日夜、技術の研鑽に努めてまいりたいと思っています。

代表取締役 宮坂 典央